

**問** 市中心部と周辺農村部の均衡ある発展をどのように図っていくのか。

**答** 新市誕生と同時に、最重要課題として情報格差の解消に取り組み、本年11月現在の遠野テレビ加入者は8,340世帯、80・9%まで整備され、宮守町エリアは加入率98・6%まで驚異的に伸びた。デマンドバス等総合交通対策については、交通弱者に対する利便性の向上を図るなど課題の検証を進め、また若者定住への住宅提供政策等も取り組むべき課題である。9月定例会で議決された過疎地域自立促進計画は、地域課題に対する格差解消のための計画であり、中心市街地と周辺農村部との格差については、タフ・ビジョンや中心市街地活性化事業の推進も含め、市全体を網羅した

「オール遠野」として過疎化に立ち向かう計画になっており、地域活動専門員の配置についても、格差是正対策の一環と捉えている。

**問** 宮守総合支所の職員数が、合併時の32人から15人と半減以下になったが、今後も減少はあるのか。また、地域づくりの観点から、鱒沢地区と達曽部地区にサブセンターを設置し、職員を1人でも配置できないものか。

**答** 宮守総合支所は、市全体の事務事業の見直し・改善・効率化を進める中で、定員管理計画との整合性を図りながら検討していく。合併時宮守はひとつということでも地区センターも1ヶ所としたが、鱒沢地区と達曽部地区の地域づくりについても、地区センタ

## 市勢の均衡ある発展と 住民サービス等について



瀧本孝一 議員 (新興会)

**問** いのちを大事にする地域福祉の取り組みと、自殺予防対策は。

**答** 自殺予防対策は、社会全体の取り組みとして実施

のあり方、体制等  
の見直し、過疎地域  
自立促進計画に基づ  
く地域活動専門員の  
配置計画等の中の  
支援を検討し、地域  
と議論を進め行政サ  
ービスの向上に努め  
ていく。

しなればならない  
重要な問題と考えて  
いる。当市の自殺死  
亡率は県平均を上回  
っており、地域社会  
のセーフティネット  
機能の充実と、傾聴  
ボランティアの養成、  
様々な団体による地  
域の高齢者への「声  
掛け」等による仲間  
づくりや、訪問によ  
る生活実態調査活動  
なども実施しながら、  
多方面から高齢者等  
の見守りや相談体制  
の充実に努めている。



市有地が分譲され、工事が始まった達曽部分譲地